

平成28年4月16日

国分寺台小学校区小域福祉ネットワーク

ふれんどネットワーク活動報告

— 27年度報告と28年度計画 —

平成27年度活動報告

(1) 視察研修

福祉施設等見学先の検討をする予定であったが着手できなかった。

(2) 星空観察会 (8/23)

8月23日(日)夜、国分寺台小で開催(主催:ふれんどネット、後援:KCN、協力:NPO市原星空キャラバン隊)。理科室で小島先生による「夏の星空案内」の講義、星の観察方法の実習の後、校庭にセットした8台の天体望遠鏡で月や土星の観察を行った。好評であったが、参加者が多すぎると観察が出来ないためPRを控えめにした結果、児童数が少なくなった。

講師:小島康三氏(NPO市原星空キャラバン隊 代表)

参加者:児童8名、保護者8名、キャラバン隊3名、スタッフ15名、合計34名

(3) 広報「ふれんど」発行 (第9号)

1/25に第9号を発行した。関係11町会に回覧をお願いし茶話会参加者にも配付した。

(4) 地区敬老会 (9/20)

国分寺台小学校区敬老会のスタッフとして参加し、設営(副代表)、来賓受付他(民生・児童委員)を担当した。

(5) ふれんど倶楽部(茶話会)

- ・原則毎月第1金曜日に国分寺公民館会議室で茶話会を開催した。
- ・6/20はバスハイクを計画し、袖ヶ浦公園、長柄ふるさと村及び道の駅の3か所を廻り好評であった。又、12/5は忘年会を兼ねた茶話会を開催し、参加者から多彩な芸が披露された。
- ・2/5の茶話会で次年度の活動に活かすことを目的にアンケート調査を実施した。
- ・年間参加者数370名、未登録スタッフ45名、総計415名、1回当たり平均37.7名であった。昨年は、夫々270名、51名、321名、32.1名/回であったから参加者は1回当たり5~6名増えている。

茶話会の参加者数

(茶話会登録者 H28.3月現在 37名)

月日	4/3	6/5	6/20	7/3	8/7	9/4	10/2	11/6	12/5	2/5	3/4	計
参加者	30	32	26	35	31	34	38	35	36	37	36	370
未登録 スタッフ	4	5	5	5	5	4	3	3	3	4	4	45

*参加者数には登録スタッフ(65歳以上)も含む

(総計 415名)

(6) 昔あそびを楽しむ会 (12/1)

国分寺台小学校の授業の一環として、シルバー友の会の協力を得て実施した。本年は体育館が工事のため校庭と教室を使って実施したが、天候にも恵まれ好評であった。

学校・参加高齢者双方から評価されており学校行事として定着している。

参加者： 1年生児童3学級78名、地域の高齢者14名、保護者6名、シルバー友の会10名、
スタッフ21名（内 民生委員5名）、合計51名+児童・教師

(7) 歳末たすけあい運動

例年餅つき大会を開催してきたが、本年は台小体育館の工事で実施できない為、地域のお年寄りへ年賀状を届ける活動を行った。台小4年生児童72名に年賀状を書いてもらい、ふれんどネットメンバーが宛名書きをして、見守り対象者、茶話会参加者、昔遊び参加高齢者及びシルバー友の会の希望者72名宛に投函した。

(8) 安心生活見守り支援事業

- ・「安心生活見守り支援」を各訪問員リーダーのもと着実に実施してきた。
- ・対象者数 : 19名（惣社町会：4、西広町会1、南国分寺台町会11、青葉・殿屋敷・富士見町会 各1名）
- ・安心訪問員数 : 登録者26名（その内 訪問活動者16名）
- ・6カ月毎の活動報告書を4月及び10月に訪問員から提出してもらっており、特に問題なく推移していることを確認している。
- ・11/21（土）に「安心訪問員」のフォローアップ研修を実施した。参加者24名
講演「介護保険法改正の概要とポイントについて」
講師：市原市高齢者支援課 平園美樹子氏、大塚優輝氏、アドバイザー：ひまわり 宮崎倫子氏、市社協 齋藤大輔氏

(9) その他

- ①「ふれんどネット」及び「ふれんど倶楽部（茶話会）」ののぼり旗作成
- ②小中学校の入学式及び卒業式に出席
- ③KCN の挨拶運動及び夏休み夜間地区パトロールに参加
- ④8/22 市原市地域福祉関係者合同研修会に出席
- ⑤2/5 いちはら小域福祉連絡会に出席
- ⑥2/26 台小感謝の会に出席

推進委員会、部会打合せ概要

開催日	内容
H27年 4/18	①26年度決算・27年度活動計画及び予算承認、
5/16	高齢者部会、青少年部会開催
6/13	①歳末たすけあい運動について ②星空観察会について ③のぼり旗作成について
7/18	高齢者部会、青少年部会開催
8/8	納涼会
9/19	高齢者部会、青少年部会開催
10/17	①「地域のお年寄りへの年賀状」実施要領について ②昔遊びを楽しむ会について
11/21	安心訪問員フォローアップ研修
12/19	「地域のお年寄りへの年賀状」宛名書き
H28年 1/16	高齢者部会、青少年部会開催
2/21	各部会の次年度の活動の進め方について
3/19	総会資料の検討

平成28年度活動計画

(1) 高齢者部会

1) 「市原市安心生活見守り支援事業」の拡充

- ①本活動の今後の進め方について検討（町会との関係等）。
- ②28年度敬老会対象者に対する「見守り」希望者の募集。
- ③新規訪問員の基礎研修と登録安心訪問員のフォローアップ研修（1月）の実施。
- ④半期毎の活動報告書（4月、10月）提出。

2) 茶話会の充実

- ①ふれんど倶楽部（茶話会）を毎月開催し、その充実を目指す（国分寺公民館）。
- ②公民館外での茶話会（バスハイク、年忘れ茶話会など）の充実。

(2) 青少年部会

KCNと青少年部会の活動目的はほぼ一致しており、メンバーも両組織を兼ねている人が多い。今後出来るだけKCN・PTAと協力して活動できるよう働きかけていく。

- 1) 折り紙ヒコーキづくり（7月下旬）
- 2) 夏の星空観察会（8月下旬）
- 3) 昔あそびを楽しむ会（12月上旬）
- 4) 歳末たすけあい運動

KCN、PTA等と共同で実行委員会方式で取組む体制を作り「餅つき大会」を開催したい。協力体制が難しい場合は、27年度と同様「地域の高齢者への年賀状」に取組む。

(3) 広報部会

1) 広報「ふれんど」の発行は昨年度の9号をもって一旦中断する。

今年度からは地区社協の広報紙を活用することとし、ふれんどネットの記事と写真を載せてもらう。

2) 部会体制はとらず、高齢者部会・青少年部会に夫々広報担当者をおき、行事の際の写真と記事を担当する。担当者の内1名を広報責任者とする。

(4) 推進委員の拡大

- ・町会元役員他知人への入会働きかけ。
- ・台小学区町会長会等の組織を通じても働きかける。

(5) その他

- ①KCN,及び国分寺台小学校区町会との連携。
- ②西小及び東小小域福祉ネットとの連携。
- ③国分寺台地区社協の理事（寺本副代表）及び評議員（宮内監事）を務める。

平成28年度運営方針

(1) 推進委員

「高齢者」、「青少年」のいずれかの部会に所属し、推進委員会及び部会活動に参加する。所属部会は本人の希望によるが、状況により調整することもある。

(2) 役員会

- ・代表、副代表、事務局長、会計、各部長が出席し原則として毎月開催する。
- ・推進委員会及び各部会活動の基本方針の検討。
- ・他団体及び各部会間の調整・対応。

(3) 推進委員会

- ・原則として2か月に1回開催する。
- ・全体的な方針決定・調整の場とし、具体的な活動は部会中心に進める。

(4) 部会

- ・原則として2カ月に1回開催する
- ・年初の活動計画に沿って計画を具体化し、実施計画・実行予算を作成する。
- ・行事の実施に当たっては、他部会の行事であっても全推進委員が協力し、必要に応じて協力会員の協力も求める。